

## 研究プロジェクト6「立教学院の戦後」

鈴木勇一郎

### 1、目的

これまで立教学院では、沿革史の編纂や学院史の研究を進めてきたが、戦時期までに重点が偏りがちであった。戦後の歴史については、ほとんど研究が進展していないのが実情である。現在、立教学院では一五〇年史を編纂することを構想しているが、その際にはこれまでとは異なり、戦後の歴史に係る部分を大幅に拡充することが予想されている。そのためには、関係者の聞き取りや主要史料の調査と整理を進めるとともに戦後の歴史に関する研究を進めていく必要がある。

### 2、構成員

本年度は鈴木研究員のほか、事務局として山中課長が携わり、聞き取り調査を進めた。

### 3、内容

①『立教学院百年史』をはじめとする研究状況の整理を行った。

### ②関係者への聞き取り

本年度は、伊達宗浩、甲藤善彦、各氏にインタビューを行った。

### ③戦後史に関わる仮年表等の作成

学院史研究と編纂の基礎作業として、戦後史に関わる年表や一五〇年史の仮目次等の作成準備作業を進めた。

以上